

新型コロナウイルス禍の社会活動を支援する陰性証明と社会 PCR システムの開発

以前、千葉大学と共同研究計画を締結した地方自治体ならび公共施設等で本研究に参加された方にお知らせします。ご提供頂いた検体を関連する別の研究に利用させて頂きますので、新しい研究に検体を利用されたくない方は以下の「お問合せ先」に記載されたところまで、連絡をお願いします。

1. 研究の対象

千葉大学と共同研究計画を締結した地方自治体ならび公共施設等で、「新型コロナウイルス禍の社会活動を支援する陰性証明と社会 PCR システムの開発」に関する研究に参加された方

2. 研究目的・方法

この研究は、新型コロナウイルスの陰性証明を与える社会基盤を整備するとともに、集積されたサンプルを基にウイルス感受性に関連した遺伝学ならびにエピ遺伝学的リスク因子の探索を行うものです。

参加された研究で提供された唾液、口腔・鼻腔スワブを利用して頂き、それらの検体から抽出された核酸（DNA および RNA）などを解析し、代謝、免疫、血管内皮障害に関連する遺伝子の変異（一般的に認められる遺伝子配列のバリエーション）やそれら遺伝子の発現などを分析します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

以前の研究で採取した唾液、口腔・鼻腔スワブ、そこから抽出された核酸（DNA および RNA）、ならびに健康状態に関連したアンケート情報

4. 外部への試料・情報の提供

本研究の解析の一部は以下の共同研究機関で行われます。これに伴い、試料や臨床情報、あなたのゲノム配列を含む解析データが提供されます。送付にあたり、氏名や生年月日など直ちに個人を特定し得る情報は匿名化させていただきます。対応表は千葉大学医学部附属病院において責任をもって保管・管理し、千葉大学内の他部門を含め、共同研究機関へ提供することはありません。

研究実施中、試料・情報の管理は各研究施設の研究責任者が責任を持って保管・管理致します。

● 共同研究機関

理化学研究所 健康医療 AI 予測推論開発ユニット

5. 研究組織

データの解析

- 千葉大学大学院医学研究院 分子腫瘍学
- 千葉大学大学院医学研究院 人工知能 (AI) 医学

6. お問い合わせ先

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

千葉大学医学部附属病院 コロナワクチンセンター

〒260-8670 千葉県千葉市中央区亥鼻 1-8-1

TEL 043-222-7171 (代表)

研究代表者：

千葉大学大学院医学研究院 分子腫瘍学 教授 金田篤志

〒260-8670 千葉県千葉市中央区亥鼻 1-8-1

TEL 043-226-2039 (内線 5131)